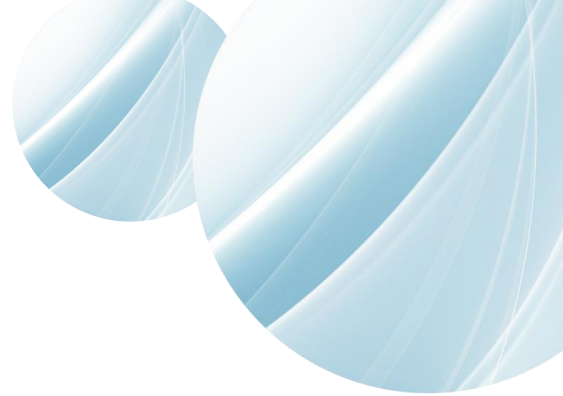


関係社外秘



チーム開発演習
シェアードショップ
通販システム

顧客要望まとめ



目次

1 はじめに 2

2 目的 2

システム開発のねらい _____ 2

システム開発の背景 _____ 2

システムの利用者 _____ 2

3 要望一覧 3

アクセス関連 _____ 3

商品情報関連 _____ 3

ユーザ情報関連 _____ 3

1 はじめに

本書では、架空の顧客からの要望を記載しています。

初学者向け研修で利用することを考慮して、一般的な顧客からの要望よりも量と粒度を抑えてあります。ご注意ください。

2 目的

システム開発のねらい

顧客が利用できる通販システムを作成して、以下の点を達成したい。

- ・店舗の運営コストを削減したい。
- ・顧客の利便性を向上させたい。
- ・販売機会を増やしたい(店舗、Web システムの両方での販売)

システム開発の背景

シェアードショップは、とある地方の市町村に拠点を構えるセレクトショップである。

店頭にて多種多様な商品を販売しており、これまでの顧客は主に近隣の住民であった。

また、商品、注文の管理は社内の商品管理システムで行っていた。

昨年末、店舗がマスメディアに取り上げられて以降、店舗へ足を運ぶ顧客が飛躍的に増大し、売り上げも右肩上がりとなっている。

商品管理システムを通販システムとして改良することで、課題解決を図る。

システムの利用者

利用者種別	説明
非会員 (顧客)	<ul style="list-style-type: none">・会員登録していない顧客、もしくはログインしていない顧客・商品の閲覧ができる
一般会員 (顧客)	<ul style="list-style-type: none">・会員登録済みの顧客・商品の閲覧、購入ができる・自分の会員情報を管理できる
運用管理者 (従業員)	<ul style="list-style-type: none">・店舗の運営、商品を管理するシェアードショップの従業員・商品情報を管理できる・会員情報を管理できる
システム管理者 (従業員)	<ul style="list-style-type: none">・システムを管理するシェアードショップの従業員・会員情報を管理できる

3 要望一覧

以下に発注者から出た要望を記載する。

なお、要件定義書に要件としてまとめる際には、要望に含まれていないが Web サービスとして必要と思われる要件も考えること。

アクセス関連

- ・ 運用管理者、システム管理者が利用できる機能は顧客には利用させない。

商品情報関連

- ・ 顧客は、商品の一覧情報を新着順で閲覧できる。
- ・ 顧客は、商品の一覧を売れ筋順でも閲覧できるようにする。
- ・ 顧客は、商品の詳細情報を閲覧できる。
- ・ 顧客は、商品をカテゴリで検索できる。
- ・ 顧客は、欲しい商品を買いたい物かごに入れておける。
- ・ 会員登録された顧客のみ決済処理できる。
- ・ 顧客は、下記 5 種類の支払い方法から選択できる。
 - ・ クレジットカード
 - ・ 銀行振り込み
 - ・ 着払い
 - ・ 電子マネー
 - ・ コンビニ決済
- ・ 顧客は、自分が注文した商品の一覧情報を閲覧できる。
- ・ 顧客は、自分が注文した商品の詳細情報を閲覧できる。

ユーザ情報関連

- ・ 非会員の顧客は、会員登録ができる。
- ・ 会員の顧客は、自分の登録情報を閲覧できる。
- ・ 会員の顧客は、自分の登録情報を変更できる。
- ・ 会員の顧客は退会できる。

オリジナル機能

- ・ 目的が達成できるようなオリジナル機能を 1 つ以上、実装してほしい。